



オバマ就任演説で学ぶ 8つのキーポイント!

プレゼンにも強い味方!!!



この度は、アクセスをいただき、ありがとうございました。

「オバマ就任演説で学ぶ8つのキーポイント」と題して オバマの就任演説を題材に、英語学習の上達、ならびに プレゼン力の向上に役立てる内容になっています。

「オバマ就任演説本」をすでにお持ちの方はこんな感想をお持ちなはず。 " 聴き取るのがめっちゃ大変! "

そうなんです。でもそれも当たり前。スローガン型の今までと違い 就任演説はビッグワード目白押しで、読むのだって大変。そこで・・・

このレポートでは読解に焦点を当てます。しかも、分かり易さを追求。 ・工夫1=声で解説 (読むだけよりずっと分かりやすい!)

・工夫2=図で説明 (文字の羅列よりずっと見やすい!)

レポートの構成は以下の3ステップです。

Before Reading:大事なキーポイントをクイズで出題
 While Reading : クイズの答えを考えながらオバマの生声を聴きます。
 After Reading : 図式化した文章と音声解説で完全理解します。

また、このレポートが注目した読解のキーポイントは、同時に スピーチの効果的な手法とも絡んでいます。ですから これを終えたら、学校やビジネスのプレゼンで実際に活かせるのです。

「オバマ本」を買って失敗したと思っている人も、これから買おうという人も このレポートを一度、読んで、聴いてみてください。

音声の聴き方	下の URL をクリックして下さい。	
無料レポート概要説明		
http://excel-any-english1.up.seesaa.net/image/obama-intro.mp3		
演説部分の音声解説		
http://excel-any-e	nglish1 un seesaa net/image/ohama-kaisetu1h mn3	

著作権について
当レポートの著作権は、オバマ音声を除き、制作者に帰属
します。制作者の許可なく、当レポートの流用、複製など
は禁止されています。
免責事項について
当レポートの内容を利用して何らかの損害が生じたとし
ても、制作者・配布者は一切責任を負いません。
原稿ページ下欄のボキャブラリーに関して
・単語の数字は、「アルク」の語彙リストから転用。
SVL(Standard Vocabulary List)
http://www.alc.co.jp/goi/PW_top_all.htm
(12000 語を1(易) 12(難)に区分)
・熟語の数字は、「アルク」の語彙リストから転用。
SIL(Standard Idiom List)
<pre>http://www.alc.co.jp/goi/Pl_top_all.htm</pre>
(6000 語を1(易) 10(難)に区分)

 <u>1. Introduction</u> My fellow citizens: I stand here today humbled by the task before us, grateful for to trust you have bestowed, mindful of the sacrifices borne by our ancestors. I thank President Bush for his service to our nation, (applause) as well as the 	he 並列1 :このパラでオバマの心境を端的に 表す3語は?
generosity and cooperation he has shown throughout this transition.	5
2. Presidential Oath	
Forty-four Americans have now taken the presidential oath. The words have been	対比1: このパラの対比は?キーワードは?
spoken during rising tides of prosperity and the still waters of peace. Yet, every so often	he 離れ1:このパラの but を含む離れた構文は?
oath is taken amidst gathering clouds and raging storms. At these moments, America	10
has carried on not simply because of the skill or vision of those in high office, but becau	ise
We the People have remained faithful to the ideals of our forbearers, and true to our	
founding documents.	指示1: 1行下の it は何を指す?
So it has been. So it must be with this generation of Americans.	省略1: この行に省略がある。どこで何を?
2 fellow 仲間、同輩6 generosity 寛大さ、寛容さ7 bestow = give mindful 心に留める、注意深い4 cooperation 協力 ← co 一緒 + operation 行うこと4 sacrifice 犠牲5 transition 委譲、移り変わり take an oath 誓う 7 oath : 誓い 	<pre>still (形) 静かな、穏やかな every so often しょっちゅう 4 rage 荒れ狂う 3 carry on 続く 4 faithful 誠実な、忠実な = true forbearer 耐える人 3 found 設立する</pre>

1. My fellow citizens: / I stand here today	我が同胞の市民よ/私はここに立っている
humbled / by the task before us,	(謙虚になり/目の前の任務に対し
grateful / for the trust / you have bestowed,	感謝して/信用に対し/皆さんが与えてくれた
mindful / of the sacrifices / borne by our ancestors.	想って / 犠牲を / 先祖から受け継いだ。
2. I thank President Bush / for his service to our nation,	ブッシュ大統領に感謝/国への奉仕に
as well as (for) the generosity and cooperation /	寛大さや協力と同時にノ
he has shown throughout this transition.	彼が政権移行期に示した。
3. Forty-four Americans / have now taken the presidential oath.	44 人のアメリカ人が/大統領の誓いをしてきた。
4. The words / have been spoken	その言葉は/語られた
during rising tides of prosperity / and the still waters of peace.	<u> 繁栄の上げ潮の時や / 穏やかな平和の海(の時)</u>
Yet, every so often / the oath is taken	しかし、しばしば / 誓いは立てられる
amidst gathering clouds / and raging storms.	重なり合った雲のさ中や / 荒れ狂う嵐 (のさ中)。
5. At these moments, / America has carried on	これら瞬間瞬間で / <u>アメリカ</u> は続いてきた
not simply because of the skill or vision / of those in high office,	能力や視界のおかげだけでなく / 高い地位の人の
but because We the People / have remained faithful / to the ideals of our forbearers,	我ら人民が/忠実だった <mark>からでも</mark> /先人の理想に
/ and (remained) true / to our founding documents.	そして忠実だった(からでも) / 設立文書に
6. So <u>it</u> has been< _K >.	▶ だから <u>それ</u> は今まで < <mark>、</mark> > だったし。
7. So it must be with this generation of Americans.	だからそれは <u>この世代の米人と一緒</u> でないとだめ。

オバマ就任演説で学ぶ8つのキーポイント

()の数字は就任演説全体で登場した回数です。

スピーチを読み解く5つのキー

<u>並列(8)・・・・・・・・・【キー】</u> and、but の直後に注目	指示 (7)・・・・・【キー】it、they、that などが各々何を指すか
ex. My son said / <u>that</u> he would come home later than usual	ex. There is little <u>fear</u> 恐れはほとんどない。
and that his sister might call him.	▲ L <u>that</u> he might not return. 彼が戻らない <u>という</u>
息子は言ったノ彼は普通より遅く帰宅すると	
そして妹が電話してくると。	
倒置 (8)・・・・・【キー】倒置は強調。今回多いのは否定の nor	スピーチを効果的にする 3 つのポイント
ex. "I don't like dogs."—" <u>Nor[Neither]</u> <u>do L</u> "	<u>対比 (14) ・・・・【ポイント】スピーチに流れをつくり、印象的に</u>
(I don't like them, either.の倒置)	ex. It was <u>a boiling bot day</u> , <u>うだるような暑い</u> 日に
「僕は犬が好きではない」 - 「 <u>僕もだ / 好きでないのは</u> 」	
	so I drank up some <u>icy cold beer</u> at home. <u>きんきんに冷えた</u> ビールを飲む。
_ 換言 (12) · · · · · 【キー】 言い換え = 同格。注目は that とカンマ	
ex. <u>Mt. Fuji</u> , / <u>Japan's highest peak</u> , / is a symbol of our country.	省略 (8)・・・・・・・【ポイント】スピーチにリズム感が出る
	ex. I <u>prefer</u> summer to winter, and my brother < > fall to spring.
富士山は / 日本の最高峰で / 国の象徴である。	私は冬より夏 <u>が好き</u> で、兄は春より秋く>>だ。
離れ (11)・・・・・・【キー】今回の目玉は下の2つとその変形	
ex1. The singer is known その歌手は知られている	<u>反復(13)・・・・【ポイント】スローガンなどを強調。抑揚がつく</u>
not only in Japan 日本だけでなく	ex. I have a dream / today 夢がある / 今日
but also in the rest of Asia. アジアでも。	I have a dream / that one day, down in 夢がある / いつか ~ で
ex2. <mark>It</mark> was / <u>not</u> this week / 今週 <u>でなく</u>	
/ <mark>but</mark> last week 先週 <u>に</u>	お問合せ先
<u>that</u> we met Mary. 私達がメアリーに会った <u>のは</u> 。	エクセル英語学院「オバマスピーチ」宛て <u>info@exceleigo.com</u>